



2023年5月12日

各 位

会社名 ジャパンクラフトホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中松 健一
(コード番号：7135 東証プライム・名証プレミア)
問い合わせ先 執行役員 企画部長 若園 和章
(TEL 052-725-8815代表)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月10日に開示いたしました通期連結業績予想について、本日開催の取締役会において、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年6月期通期連結業績予想数値の修正(2022年7月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,000	百万円 190	百万円 170	百万円 180	円 銭 11.81
今回修正予想(B)	17,000	△2,100	△2,100	△2,200	△144.35
増減額(B-A)	△5,000	△2,290	△2,270	△2,380	
増減率(%)	77.3	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2022年6月期)	15,712	△2,174	△2,154	△2,692	△218.90

(注) 2022年7月1日付の当社を株式交換完全親会社、株式会社日本ヴォーグ社を株式交換完全子会社とする株式交換により、2023年6月期第1四半期より株式会社日本ヴォーグ社とその子会社である株式会社ヴォーグ学園を連結の範囲に含めております。

(2) 修正の理由

2023年6月期の通期連結業績予想について、当初計画では、日本ヴォーグ社の子会社化やグループ内協業による手芸販売強化によって売上加算を見込んでおりましたが、主力である小売事業において、趣味の多様化・少子高齢化を背景とした手芸人口減少などの影響により来店客数が大幅に減少し、売上高は前回予想数値を大きく下回る見込みとなりました。また利益面につきましては、不採算店舗の閉鎖や諸経費見直しによるコストの適正化に努め、販売管理費は当初計画どおりで推移しておりますが、売上高が予想数値に達しないことにより、前回予想数値を下回る見込みとなりました。来店客数回復と新たな手芸ファン獲得に向けた各種施策に取り組んでおりますが、その効果発現には時間を要することから、上記のとおり通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の通期連結業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

以 上